

FCR_CONCEPT

フォース カーボン リジッド_コンセプト

補足取扱説明書

ご使用前に、本書と別冊「車いす取扱説明書」を必ずお読みになり、十分に理解した上でお使いください。

また、本書はいつでもご覧になれる所に大切に保管し、利用者の身体の状態・環境の変化に応じて再読してください。

使用目的・特徴

本製品は、一人乗り用・手動式車いすです。

本製品に搭乗しての移動と、本製品に座しての休息を使用目的としています。

本製品は、使用者がハンドリムを操作して駆動する手動式の自走用標準型車いすです。日常生活用に設計されており、特殊な使用目的（スポーツ・入浴など）のものではありません。

はじめに

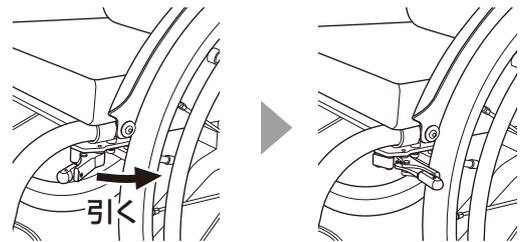
本製品は、折りたたみ機能のない固定車タイプです。別冊「車いす取扱説明書」6ページに記載されている「車いすの開きかた」、「車いすのたたみかた」は省いてお読みください。

また、駐車用ブレーキのかけかたおよび調節のしかたについては、本書をお読みください。

駐車用ブレーキのかけかたと調節のしかた

【駐車用ブレーキのかけかた】

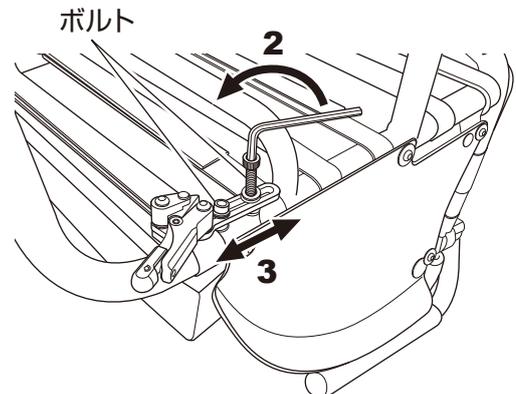
使用者が、左右のブレーキレバーを手前に引いてかけます。ブレーキレバーを前方に戻すと解除されます。



【駐車用ブレーキの調節】

タイヤの空気圧が適正な状態で、ブレーキをかけたときのタイヤの凹みが3～5mmになるように調節してください。

- 1 駐車用ブレーキを解除し、タイヤの空気圧が適正か確認します。
- 2 ボルト（2ヶ所）をレンチでゆるめます。
- 3 ブレーキ本体を前後にスライドさせ、適当な位置でボルトを軽く締め、仮固定します。
- 4 ブレーキのかかり具合が適切であることを確認したのちボルトを締め込み固定します。
締め付けトルク：8.0N・m



※イラストの車いすはNOVA_RIGIDになります。実際の機種と異なります。ご了承ください。

駆動輪の取り外し・取り付け

ワンタッチで駆動輪を外せるため、コンパクトに収納、持ち運びができます。

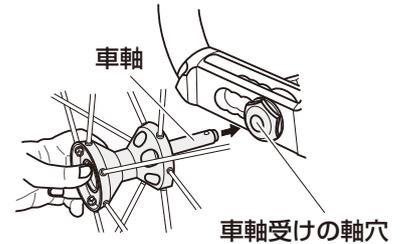
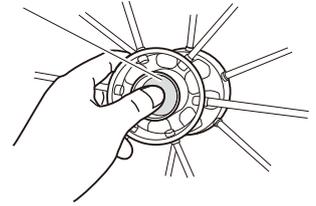
【取り外しかた】

- 1 駐車用ブレーキを解除します。
 - 2 車軸中心のプッシュボタンを押しながら、車軸ごと駆動輪を引き抜きます。
 - 3 反対側も同様に取り外します。
- * 車軸に差し込まれたスペーサーをなくさないように注意してください。

【取り付けかた】

- 1 駐車用ブレーキを解除します。
 - 2 車軸中心のプッシュボタンを押しながら、車軸を車軸受けに差し込みます。
 - 3 反対側も同様に取り付けます。
- * 取付後は、駆動輪の中央を手で引っ張っても抜けないか確認してください。

プッシュボタン

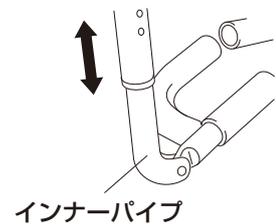


警告 駆動輪が抜けないようにしっかりとロックされているのを確認してからご使用ください。
駆動輪の差し込みが不十分な場合、車軸のロック機構が働かず、走行中に外れて事故につながる危険性があります。

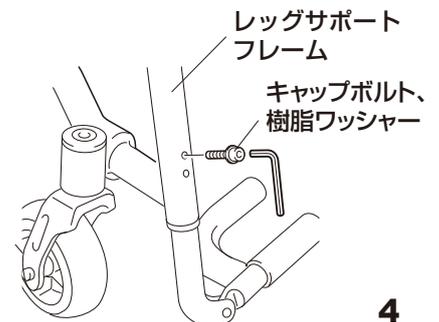
フットサポートの高さ調節

使用者に合わせて、フットサポートを適切な高さに調節してください。
高さは、7段階に調節することができます。

- 1 駐車用ブレーキレバーを引いて、両輪のブレーキをかけます。
- 2 レンチを使用して、左右に固定されているキャップボルトと樹脂ワッシャーを取り外します。
- 3 フットサポートを適切な高さに調節します。
* キャップボルトを通す穴を、インナーパイプ上の穴から選択してください。
- 4 高さを決めたら、2とは逆の順で、樹脂ワッシャーとキャップボルトを差し込んで固定します。



3



4

* イラストの車いすは NOVA_RIGID になります。実際の機種と異なります。ご了承ください。

製造元

Wheel Chair
Miki 株式会社 ミキ

〒457-0863 名古屋市南区豊三丁目38番10号